



# 坂東地域アグリ通信



平成27年9月20日  
坂東地域農業改良普及センター 発行  
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

## アグリセミナー土づくり講座開催しました。

8月28日（金）、坂東地域農業改良普及センターでは、第4回坂東地域アグリセミナーを開催しました。

今回は土づくりの基礎として、土壌診断結果に基づく土壌の物理性・化学性の改良方法、堆肥の利用方法などについて学びました。また、情報交換では、我が家の農業経営における自分の役割について、グループごとに話し合いました。

受講生からは「土壌診断結果で基準値より過剰になると作物に影響があるのか」、「堆肥の水分が多いと効き目が変わるのか」など積極的な質問があり、関心の高さがうかがえました。

普及センターでは今後もアグリセミナーを通して、新規就農者への支援を行っていきます。



## 岩井農協園芸部会青年部発足30周年大会が開催されました。

8月25日（火）、JA岩井野菜予冷センターにおいて岩井農協園芸部会青年部では発足30周年記念大会を開催しました。

青年部は、旧岩井市内7支部でそれぞれ活動していた青年グループを昭和60年に統合し、平成10年には愛称をIMG (I MAJOR GREEN) と設定、現在は54名の部員で組織されています。

記念大会では、活動の中心として平成5年から継続開催しているいわい21農業賞（試験研究発表会）、農業基礎講座、全体視察研修に加えて、震災復興支援活動や食農教育活動（中学生対象レタス収穫体験など）、ばんどう惚れコン(町コン)などの新たな取り組みが紹介されました。

また、青年部員と取引市場の若手担当者を対象にした意向調査の結果をもとに策定された「IMGビジョン」が示され、今後の活動に対する意識共有が図られました。

普及センターでは、今後もIMGビジョン達成のための活動を支援していきます。



# 農業には若さがある！

このコーナーでは、若手農家を訪問して、農業に対する思いなどをインタビューしています。今月は古河市の鈴木健二さんをご紹介します。鈴木さんは就農1年目で、ご家族と一緒に、キャベツ、カリフラワー、グリーンリーフ、サニーレタスなどを、一人でハクサイを栽培しています。

## 「どうして就農しようと思ったのですか？」

民間企業でカット野菜の営業をやっていましたが、いずれは実家で就農するつもりだったので、そこを退職し、就農しました。

## 「就農してからの心持ちはどうですか？」

就農前は農作業はとてもつらいものだと思っていましたが、企業に勤めて雇われる立場と、家族と一緒に働く立場とを比較をしたら、精神的に気持ちは楽になりました。しかし同時に怠けるのも自分次第だと思うので、気を引き締めないといけないと思います。

## 「今頑張っていることや心がけていることはありますか？」

就農してまだ1年目と言うこともあり、農産物の栽培を早く自分のものにしていきたいです。また、農業経営もしっかり学んでいきたいです。

## 「農業の楽しいこと、つらいことは何ですか？」

家族と一緒にいられる時間が増えたことが嬉しいです。またモチベーションの置き所が自身で決められることも魅力です。

つらいことは中腰な体勢が多く、肉体的に腰にくることです。

## 「これからの目標は何ですか？」

自身で管理する野菜を多くし、自分だけの収入を安定させることです。

## 「最後に一言お願いします！」

未熟者ですが、頑張っていきますので応援をよろしくをお願いします！



～ 畑の前で家族と ～

## 平成27年度第1回農村女性講座を開催しました！

8月27日（木）、坂東地域農業改良普及センターの主催で、古河市農村環境改善センターにおいて農村女性講座第一回を開催しました。講座には坂東市・境町・古河市から12名の女性農業者とその子供たち10名が参加しました。

講座では、農業総合センターから農家女性のライフサイクルについての講話をいただき、子育て期から将来に向けて勉強していくことが必要であることや、茨城県では農家女性が勉強する機会を用意している事などを学びました。

講話後は地域で生産されている野菜の加工方法を学ぶため、皆で野菜のアイスクリーム作りを行いました。野菜は地域で多く生産されているレタス・ニンジン・カボチャを用い、特別な機械を用いずに、家にある道具や野菜のできるアイスクリーム作りに、楽しく取り組むことができました。



普及センターでは、今後も地域の農家女性の活動が活発になっていくよう、支援していきます。

編集  
後記

台風18号による大雨等により、被害を受けられました皆さまに心からお見舞い申し上げます。台風事後対策など大変なご苦労をされていることと思いますが、お体には十分気をつけてお過ごしください。